

教職課程における実習の概要（子ども学科）

1年次	
4月	教職課程登録申請書提出 ・教職課程カルテの説明
9月～ 9月	授業【基礎実習指導】開始 教職課程費納入 ・教職課程カルテへの記載



2年次	
4月～	保育ボランティア活動



3年次	
4月	教育課程費納入
4月～	次年度教育実習先依頼
4月～3月	公務員試験対策講座
1月	教育実習に向けての準備 ・実習園、実習期間の決定 ・実習の目的の理解、実習課題の明確化



4年次	
4月～ 5月初旬 ～7月中旬	授業【教育実習指導】開始 【教育実習】
9月～	授業【教職実践演習】開始 ・教職課程カルテの活用
10月～ 3月	免許状一括申請 免許状交付

【教職課程カルテ】

学生ネットサービスからアクセスするウェブサイトです。入学してから4年次春学期までの間に修得した科目の確認や、教育実習・教職科目・その他の活動における学習内容及び学年ごとの自己評価を記録します。4年次秋学期に行う「教職実践演習」の中で活用します。

【基礎実習指導】

基礎実習指導は、保育者を目指す学生として、実習の意義と目的について認識すると共に実習に必要な「専門知識」・「専門援助技術」を身につけるための基礎となる授業です。保育者の講話や視聴覚教材等の活用により、心動かされる多様な体験と、講義・グループでの演習を通して、実習への基本姿勢・基本的知識を得られるようにしています。

【ボランティア活動】

3年次の「子ども学専門セミナー」の基盤的科目として位置づけられている授業である2年次の「子ども学基礎セミナー」では、保育現場でのボランティア活動を通し、子どもや子どもを取り巻く状況の理解を深めていきます。授業では、ボランティア活動の事前準備として、活動の意義や、社会人としてのマナー等について学びます。活動後は、現場で得られた様々な疑問や気づきを振り返ることにより、実習に必要な力の基礎や、子ども学の研究方法の基礎を培います。

【教育実習に向けての準備】

1月頃、幼稚園実習の実習園、実習期間が決定します。これに伴い、実習目的を再確認し、実習における自らの課題(実習課題)を明確化していき、必要な書類を作成します。

【教育実習】

実習期間	春学期、事前・事後指導を行います。実習先により異なりますが、概ね5月初旬～7月中旬の間に実施します。
実習場所	教育実習先については、希望する幼稚園に関するアンケートを行った後、学生の居住先をもとに、大学が配属先を決定します。 なお、東京都内の公立幼稚園で実習をする場合は、大学が東京都教育委員会に申請を行い、実習先が決定されます(人数によっては、希望に沿えない場合があります)。
実習内容	授業を通して学んできた理論と実践を融合させて、実習に臨みます。そのために、自らが責任を持って保育を進めることのできる計画力、実践力、応用力を身につけます。また、子どもに対する理解を一層深め、保護者支援や地域における子育て支援等も含む保育者の役割を知ります。実習後には、実習を考察・反省し、自らの成果と課題を明確にして、次の実践につなげていけるようにします。
費用	・交通費、給食費は実習生の本人負担。 ・保健、健康診断、体験費用、指導に関する諸費用は大学が負担
その他	詳しくは学科、または教務課の指示に従ってください。